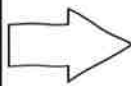


家庭学習の手引き 中学生用

ステップ1
宿題に取り組もう！



ステップ2
自分で課題をもって自主学習に取り組もう！

【 家庭学習の目標時間 分 】

【基礎力アップメニュー】

共通	・ 次の授業内容について教科書を読んだり、問題を解いたりしてみる。 ・ 1日の授業を振り返り、問題を解き直したり、学習した内容をノートに整理したりする。 ・ 教科書に太字で紹介されている「重要語句」の意味や内容についてノートにまとめる。 ・ 教科書やテストなどで間違えた問題は、ノートに書き写し、解き直して、同じ間違いをしないようにする。
復習・予習の習慣を身に付けましょう！ 復習することで、より確実に知識が身に付きます。 予習をして見通しを持つことで、次の日の授業がよりわかりやすくなります。 	
国語	・ 漢字練習を繰り返し行う。 ・ 新出漢字の意味を理解し、正しく用いた短文を考えて書く。 ・ 教科書の音読をする。古典は独特のリズムを意識して読む。 ・ 主語、述語の関係や品詞の分類など文法についてまとめる。 ・ 読めない字や意味の分からない言葉があれば辞書を使って調べる。
数学	・ 計算練習を繰り返し行う。 ・ 授業で扱った例題を解き直す。解き終わったら、類題（同じ種類の問題）に取り組む。 ・ 間違えた問題は、どこで間違えたかを確認し解き直してみる。その際、誤答は消さずにチェックを入れながら解き方を考える。
社会	・ 歴史上の人物や関連する出来事についてまとめる。 ・ 政治の仕組みや文化など、各時代の特徴についてまとめる。 ・ 教科書や地図帳を使って地名や位置、気候の特徴などを覚える。 ・ インターネットを活用して、さまざまな土地の実際の様子（写真や映像）を調べる。
理科	・ 観察や実験の方法について、ねらいと関連付けてまとめる。 ・ 観察や実験の結果と考察についてまとめる。 ・ 授業で使用した実験器具や薬品の名称や使い方、注意事項などについてまとめる。
英語	・ 教科書本文を音読し、暗唱できたら、その英文を書き出してみる。 ・ 新出単語は声に出し、書いて覚え、文章にして活用できるようにする。 ・ 英語の語順を意識して、基本文を声に出し、書き出してみる。